

2022年1月19日
朝日生命保険相互会社
ナティクシス日本証券株式会社

ナティクシスが発行する「グリーンボンド」への投資について

朝日生命保険相互会社（社長：木村博紀、以下「当社」）は、ESG 投融資の一環として、2022年1月にナティクシスが発行するグリーンボンド（以下「本債券」）への単独投資を行いましたのでお知らせします。





ナティクシスはフランス第2位の銀行グループ BPCE の完全子会社で、資産運用およびウェルス・マネジメント、コーポレート&インベストメント・バンキング、保険、決済サービス業務を行うグローバル金融機関です。

また、朝日生命グループとナティクシスの子会社であるナティクシス・インベストメント・マネージャーズは2019年3月に相互の事業および投資機会の拡大のために、資産運用面での提携関係を強化することに合意しております。

<本債券発行の背景>

本債券は、BPCE グループの持続成長債券プログラムに基づき投融資先の選定や管理・評価が一体的に実施され、調達資金は再生可能エネルギー事業やグリーンビルディングの新築・改修等に充当される予定です。なお、本債券は ICMA (International Capital Market Association/国際資本市場協会) が定義するグリーンボンド原則に適合する旨、第三者評価機関である Vigeo Eiris からセカンドオピニオンを取得しています。

<本債券の概要>

発行体名称	ナティクシス			
発行形式	グリーンボンド（私募債）			
発行総額	3,500万豪ドル（約30億円）			
償還期間	11年（ノンコール期間10年）			
引受	ナティクシス日本証券			
対応する持続可能な開発目標（SDGs）	 <p>7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに</p>	 <p>13 気候変動に 具体的な対策を</p>	 <p>14 海の豊かさ を守ろう</p>	 <p>15 陸の豊かさ を守ろう</p>

当社は、中期経営計画「Advance ～The road to 2030～」で持続可能な社会の実現に貢献し、社会への責任を果たしていくことを目指しており、資産運用面においてもグリーンボンドや太陽光発電事業を中心とした再生可能エネルギー分野等への投融資を行ってまいりました。

今後も ESG 投融資を一層推進してまいります。

<BPCE グループについて>

BPCE グループは、900 万人の協同組合株主から構成されるフランス第 2 位の銀行グループです。10 万人の従業員を擁し、個人、専門家、企業、投資家、地方自治体など、全世界で 3,600 万人のお客様にサービスを提供しています。フランス国内では、バンク・ポピュレールとケス・デパーニュの 2 大銀行ネットワークとバンク・パラティオンを通じ、リテールバンキングと保険事業を展開しています。

<ナティクシスについて>

ナティクシスは、フランスのグローバル金融機関として、資産運用およびウェルス・マネジメント、コーポレート&インベストメント・バンキング、保険、決済サービス業務を展開しています。また、BPCE の完全子会社として 36 か国に約 16,000 人の従業員を擁しており、企業、金融機関、政府系機関、国際機関に加え、BPCE グループネットワークのお客様にもサービスを提供しています。

以 上